

公立八女総合病院では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は公立八女総合病院の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】** ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与された COVID-19 患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）

**【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】**

研究代表機関（研究代表者）：藤田医科大学 微生物学講座・感染症科 教授 土井 洋平

**【診療情報の対象者（研究対象者）】**

2020 年に当院において、入院前、または入院後の検査検体から SARS-CoV-2 が検出された方

**【診療情報等の項目】**

診療情報等：【年齢、性別、入院日、入院前の所在（自宅、療養施設など）、基礎疾患、SARS-CoV-2 検出日、SARS-CoV-2 検出日の所在（ICU、病棟など）、COVID-19（肺炎）の重症度、抗ウイルス薬による治療の内容、治療への臨床的反応、退院先（自宅、療養施設など）等】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

**【研究目的】**

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による肺炎(COVID-19)が日本各地で発生していることが報告されています。COVID-19 に対する治療薬は確立されておらず、ファビピラビルなど他のウイルスに対して治療効果がある抗ウイルス薬、その他の抗ウイルス効果が示された薬剤が各医療施設の判断で治療に用いられています。

本研究では、日本各地の医療機関でファビピラビルなどの抗ウイルス薬やその他の抗ウイルス効果が示された薬剤が投与された COVID-19 患者の臨床情報を収集、分析することで各薬剤に COVID-19 に対する治療効果が見られるかどうかを検討することを目的としています。

**【研究（利用）期間】** 公立八女総合病院倫理委員会承認後から 2020 年 12 月 31 日まで

**【問い合わせ先】**

藤田医科大学 微生物学講座

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98 電話：0562-93-2433

研究責任者 土井 陽平

当院問い合わせ先：公立八女総合病院 人材育成推進課

電話: 0943-23-4131

研究番号 20-001